

防衛相去就で  
外相認識追及

衆院委で後藤田氏

7日の衆院外務委員会  
で自民党の後藤田正純氏  
が質問に立ち、一川保夫

防衛相の去就や環太平洋  
連携協定（TPP）交渉  
参加をめぐる玄葉光一郎  
外相の認識をたじた。

後藤田氏は一川防衛相  
の問題について「前沖縄  
防衛局長は更迭された

が、防衛相も沖縄を踏み  
にじる発言をしている。  
言動に問題はないのか」  
と追及。

これに対して玄葉外相  
は、前局長の更迭は「言  
語道断の発言をした以  
上、処分は必要」と述べ  
たものの、防衛相につい  
ては「自ら、さまざま  
ことを考えているのだろ  
う。任命権は野田首相に  
あり、私が（去就につい  
て）申し上げるのは適切  
ではない」と答弁。沖縄  
県との関係修復に向けて  
「一つ一つ信頼関係を築  
いていきたいと考えてい  
る」とした。

一方、TPPに関して  
後藤田氏は「コメを守る  
のか」と、関税撤廃の例  
外品目にするか質問。玄  
葉外相は「（現段階は）  
交渉に入る前の事前調整  
をしている。（日本の）  
手の内をどこまでさらす  
のか（の問題）があり、  
明確に申し上げられな  
い」と明言を避けた。

（武田浩文）